

# Home Port

September 2016

# vol.44

～ Enjoy Your Marine Life Around The Sea-Area Lat. 40° N ～



## ■ タイラバ釣り体験会開催 シマノ おとな釣り倶楽部

7月9日（土）、50歳以上のシニアの方を対象に募集されたシマノ・おとな釣り倶楽部「タイラバ釣り体験会」が秋田マリナーで開催されました。オーナー・レンタル会員より座学に21名、実釣体験は9名の方が参加され、タイラバの第一人者でおとな釣り倶楽部ナビゲーターの佐々木洋三さんが講師として座学、実釣まで同行しました。座学では漁具としてのタイカブラの生い立ちや釣り方のコツを説明頂き、熱心に質問する参加者もいらっしゃいました。実釣体験では風、波が強いコンディションの中、参加された方をはじめ佐々木さんもマダイを釣り上げ、底取りや巻き取りのコツを熱心に教えて頂きました。この日の模様は秋田魁新報、釣り東北9月号に掲載され、おとな釣り倶楽部HP（<http://otona-fishing.com/>）にも詳しく掲載されています。参加頂いた皆さんには、大きく揺れる船中で最後までがんばって頂き、ありがとうございました。



### マリンウィーク'16

7月17日(日)、マリンウィーク'16が開催されました。ヨット体験、ボートフィッシング体験の各スクールの他、ボート免許教習艇の体験乗船が行われ、18組45名のご参加を頂きました。ヨット体験スクールでは、風を切って進むヨットに歓声が上がり、ボートフィッシング体験スクールでは、アジが釣れて喜び子供たちの姿が印象的でした。イベントの様子は、翌日の秋田魁新報に掲載されました。ご協力頂いたオーナーボランティアの皆様ありがとうございました。



### 飛島ツアー

7月30日～31日の両日、秋田・男鹿・本荘の3つのマリーナより7艇の参加を頂いて、飛島ツアーを開催致しました。海は絶好の凧となり、30日は3マリーナを出港した参加艇が順調に飛島に集結、マダイやマハタ、マグロと皆さん釣りを楽しまれました。特にマグロは多数の跳ねがあって狙いやすく、ツアー参加艇合計で8本ほどの釣果が出ました。宿では海の幸を堪能しつつ釣り談義に花が咲き、翌31日も大きく期待しての出港となりましたが、前日と違って変わって静かな海に釣果は奮わず、暑い陽射しもあって午後は皆さん早めの帰港となりました。



### BOAT GAME FISHING 2016 in 秋田

9月11日(日)、ボートゲームフィッシング2016in秋田が開催され、8艇25名が参加しマダイ、シーバスの各部門で競い合いました。この大会は人気の高いタイラバやインチュク、キャストイング等ルアーフィッシングの釣り大会で船ごとのチーム戦となり、最大釣寸(尾叉長)2匹の合計で順位を決定します。今大会のマダイ部門優勝は『チームあめひらし』、準優勝は『チーム秋田日光マリン』となりました。今年初出場のマリーナチームは4位と健闘しました。シーバス部門優勝は『チームロクソウ』となりました。年々ルアーフィッシングの人气が高まって来ておりますので、多くの方にその楽しさを知って頂きたいと思っております。来年も開催予定ですので、たくさんのご参加をお待ちしております。



### マリンウィーク'16『海の日』親子体験乗船会&稚魚の放流

7月18日(祝)、男鹿マリーナにて男鹿マリンクラブ主催『親子体験乗船会&稚魚の放流』を開催致しました。スタッフ含め35名の方にご参加頂き、皆様クルージングや稚魚とのふれあいを楽しまれました。今年は2社のテレビ局にとりあげてもらい、イベントの様子を当日のニュースにて放送されました。



### あきかせ体験航海

7月18日(祝)の午後から船川港湾振興会主催の『あきかせ体験航海』が男鹿マリーナで開催されました。船川港の新たな魅力の発見や、海や港に親しみを持って頂こうという主旨で行われ、3航海全て定員いっぱいとなり、参加された方も海上から見る船川港の景色を存分に楽しまれたようでした。



### 第14回男鹿日本海花火開催

8月14日(日)、第14回男鹿日本海花火が男鹿マリンパークを会場に開催されました。当日は好天に恵まれ絶好の花火日和となり、陸路・海路からたくさんの方が来場されました。今回は『光のプロロードウェイ〜ミュージカルの誘い〜』をテーマに、10000発の色とりどりの花火が夜空を彩りました。来年はまた違ったテーマでの花火を楽しむことができますので、まだ見た事が無いという方も是非、ご覧になられてみてはいかがでしょうか?来年もお待ちしております。



天気は良いのに“ウネリ”が高い！！

穏やかな風、天気も良好でさあ出港！いざ海に出てみると思った以上にウネリが高い。そんな経験、ポート・ヨットオーナーの皆様なら一度はありませんか？最近インターネットで一時間毎の波高予測も見れる非常に便利な時代ですが、そもそもどうして穏やかな天気でも波があるのか？波のメカニズムについて勉強してみましょう！

●波を大きくする3つの風の要素！

海面に風が吹くと、海面は風のエネルギーを受けて、そこに波ができます。波の発達には、①風速の強弱、②同じ方向の風が吹き続く時間、③その風が吹き通ってきた距離、この3つの要素が大きく関係し、このエネルギーが融合相殺し合うことで風浪と呼ばれる波が発達します。

●はるか沖合から伝わるウネリ！

風浪が風の吹かない領域まで進んだり、海上の風が弱まったり風向きが急に変化するなどして、風による発達がなくなった後に残される波を“ウネリ”と呼びます。風浪の発生要因によって左右されますが、低気圧や台風などの強い風の影響を受けて発生した高いウネリは驚くことに何千キロも移動するパワーをもっています。これは日本海上のどこで発生したウネリでも秋田まで到達する可能性があるということになります。そしてこのウネリ、陸岸近くの浅い所に到達すると海底との摩擦の影響で急激に波高が高くなる傾向にあります。一見穏やかな天気の日でも波が高いのはまさにこの沖合から伝わってくるウネリの影響が大きいのです。

●更に怖い“一発波”！

次々と寄せて来る波のうち、100回に1回は平均的な波の1.5倍以上、1000回に1回は2倍以上の高さに達するといわれています。このような突然襲ってくる危険な高波のことを、昔から船乗りは“一発波”と呼んで恐れてきました。一発波は2～3時間に1回の割合で発生するといわれており、例えば、波高が平均1.5m程度であった海域で、突如3メートルを超える大波が来襲することもあります。特に、沿岸で生じる波は、岸からの返し波や潮の流れなどの複雑な影響を受けて不規則に変化するものでより一層注意が必要です。



まさにこれ！  
台風10号のウネリの到達！！

先日東北、北海道に猛威を振った台風10号は太平洋側から日本海側へ抜ける珍しい進路で8月30日夜に秋田県へ最接近。マリナーの気象記録では30m/s前後の風が吹いていました。台風通過後、秋田では天気も良く、緩い東よりの風が続いたもののウネリは一向におさまることなく、9月1日～2日をピークに3日まで続きました。



8月31日 松ヶ崎付近



9月 1日 出戸浜付近

台風最接近の翌日8月31日より、9月1日にさらに波が高くなっているのが分かります。沖合で発生した強い風浪によるうねりが到達したものと推測されます。

■ 2016シーズン ピックアップ釣り情報

秋田マリーナ



9/18 (日) 大政丸 村山さん  
マダイ - 鱈ヶ沢

本荘マリーナ



9/11 (日) 水工丸 山内さん  
マダイ - 西目沖

男鹿マリーナ



9/15 (木) SKY18 近藤さん  
ヒラメ - 船川沖

PR

新艇FAST23 F115



オーナー・レンタル会員  
特別価格

ヤマハ船外機  
代装  
キャンペーン!



秋田日光マリン 特選ボート情報

ヤマハ特選中古艇  
多数展示中  
全艇 オーナー  
レンタル会員  
特別価格にて  
販売いたします!



2016航海計器NEWモデル!

知ろう!

# 鰾 ヒラメ

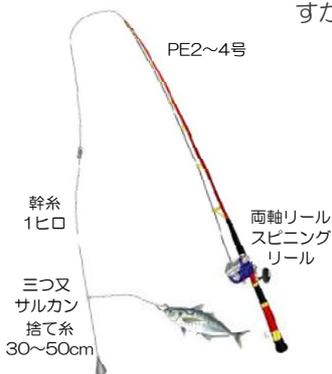


主に小魚を捕食する肉食魚。スズキや青物と違い小魚を吸い込むのではなく、鋭い歯でかじりついてから吸い込む。1年で30cm、2年で40cm、3年で50cmに成長する。3年で成魚となるが、雄と雌では3年以降成長速度が変わる。雄は70cm程までしか成長しないが、雌は100cm前後にもなり、寿命は約15年。東北では6~7月に産卵期を迎え、産卵期までエサを溜め込む冬が旬とされている。砂場にいるイメージだが、岩礁帯や根回りにも多く生息している。

見て下さい! この鋭い歯を!! この大きく鋭利な歯で小魚に噛みつき捕食します。釣れた際、針を外すときは十分に気を付けましょう!!

釣ろう!

タイラバやインチク等の疑似餌でも釣れるヒラメですが、ここではサビキ釣りのついでに行える生き餌の泳がせ釣りををご紹介します。生き餌となる魚はイワシやサバ、カマス等ですが、やはりエサ持ちの良いアジが理想的です。小さすぎず大きすぎず、10~15cm前後のサイズがベストです。親鉤は基本的に口掛けか鼻掛けですが、孫鉤を掛ける位置は様々ありますので代表的な3つについて下記で説明します。



### 背掛け

孫鉤は背びれの後ろに付ける。針が背中に付いている為、下から噛み付いて来るヒラメに見え辛いという説もある。

### 腹掛け

孫鉤を魚の肛門付近に付ける。背掛けより若干魚の弱りが早い。砂に潜って下から噛み付いて来るので一番掛かりやすいという説がある。

### フリー

生き餌が小さく、イワシ等の生命力が弱い魚の場合に使用。スレ掛かりする可能性がある。

他にも親鉤の口掛けや鼻掛けのみだったり、孫鉤を魚の横に付ける横掛け等の掛け方がございますので、いろいろ試して是非、美味しいヒラメをゲットして下さい!!

食べよう!

白身で上品な味わいを楽しめるヒラメは刺身や昆布締め、しゃぶしゃぶやムニエル等の調理法があります。肝臓(キモ)やひれの付け根にある身(縁側-えんがわ)は特に美味しく重宝されます。今回は食べる前の段階の2種類のさばき方をご紹介します。

5枚おろし

えんがわに切れ込みを入れてから背骨に沿って横に切れ込みを入れる。横に入れた切れ込みから骨に沿わせて片身を切り出す。裏面も同様に切り出すとおろし身4枚、中骨も合わせ5枚おろしとなります。



3枚おろし

横に切れ込みは入れず、普通の魚と同様えんがわから切り出し3枚におろす。身が縮むめばかりのヒラメで主に使います。



## ■ BOAT GAME FISHING 2016 in秋田 釣りガール~オリジナルのタイカブラで参戦!

昨年、オリジナルタイカブラを作りましたが、やっと使うときが来ました!! 台風が通過し、釣果が上がってきた9/11(日)に初めて、釣りで順位のつくものに挑戦しました! オリジナルのタイカブラはマダイのお気に召すのか??

### すぐにきたのは…イナダ!

前日からのうねりが残るなか、オリジナルのタイカブラを海に落とします。そして、ゆっくり巻く…なんとイナダがすぐきました! マダイより先にオリジナルのタイカブラをお気に召したのはイナダでした! ポートゲームフィッシングの対象魚ではありませんが、いいスタート! 次にこそマダイと信じて、落として巻いて…来たのは赤い…ホウボウ! 残念~!!



### レディース賞もらいました!

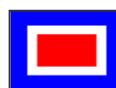
マダイは釣れませんでした、ス々の釣りとなりの釣果に大満足! 釣りガールを初めて4年…初めての大会でレディース賞もらいました! マダイを釣ってないのに恐縮です…来年こそはマダイを釣って賞をもらいたい! 新たな目標ができました!! いつものように爆釣した方も、今回だけ調子の悪かった方も来年もご参加お待ちしております。



U

~貴船の航海の安全を祈ります~

W



■ 男鹿マリーナ  
〒010-0511  
男鹿市船川港船川字海岸通り1-20  
TEL 0185-23-2515  
FAX 0185-23-2516

■ 秋田マリーナ  
〒011-0911  
秋田市飯島字堀川118  
TEL 018-847-1851  
FAX 018-847-1852

■ 本荘マリーナ  
〒015-0012  
由利本荘市石脇字田尻32  
TEL 0184-24-5864  
FAX 0184-23-8448



(株)マリーナ秋田

<http://www.marinaakita.co.jp/>